



立水栓ユニット ラウンドタイプ (地中配管仕様)

(品番: OPB-RS-9)

取付・取扱説明書

このたびは、日本興業の立水栓ユニットをお買い上げいただきありがとうございます。
未永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

組立の前に

- 設置場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているかどうか確認してください。
- 製品の組立は、必ずこの「取付・取扱説明書」にしたがってください。
- この「取付・取扱説明書」は、大切に保管してください。

使用上のご注意

■警告及び注意表示

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対に行わないでください。
	厳守	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
	注意	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取り扱いに注意してください。

⚠ 警告

- 本来の用途以外では使用しないでください。
- 製品の上に人が乗ったり、ゆすったり、無理な力をかけないでください。

⚠ 注意

- 製品の改造をおこなわないでください。
- 製品は水平で平らな場所に置いてご使用ください。
- 製品は寒冷地用ではありません。凍結が予想される夜間、または長期間使用しない時は製品内の水抜きをおこなうなどの凍結防止対策をおこなってください。
- 組立時や移動時など手をはさまないようにご注意ください。
- 製品はコンクリートを塗装したものであるため、まな板代わりに使用したり、砂粒や素焼の鉢などでこすると表面にキズがつく場合があります。
- 汚れは中性洗剤を使用して、よく水洗いしてください。(シンナー、ベンジン類は使用しないでください。)
- 研磨剤の入った洗剤や、金属製ブラシ、スチールワールなどで磨くと表面にキズがつく場合があります。
- 製品を廃棄される場合は、お住まいの取り決めに基づいた処理をお願いします。

梱包明細書

本体梱包品①

笠・立ち面
材質：繊維補強軽量コンクリート製
1個

本体梱包品②

パン
材質：繊維補強軽量コンクリート製 (PBタイプ)
1個

取付・取扱説明書
1個
M8ボルト、ワッシャ
ワッシャ 4個 ボルト 4本

目皿
1個

現場調達品

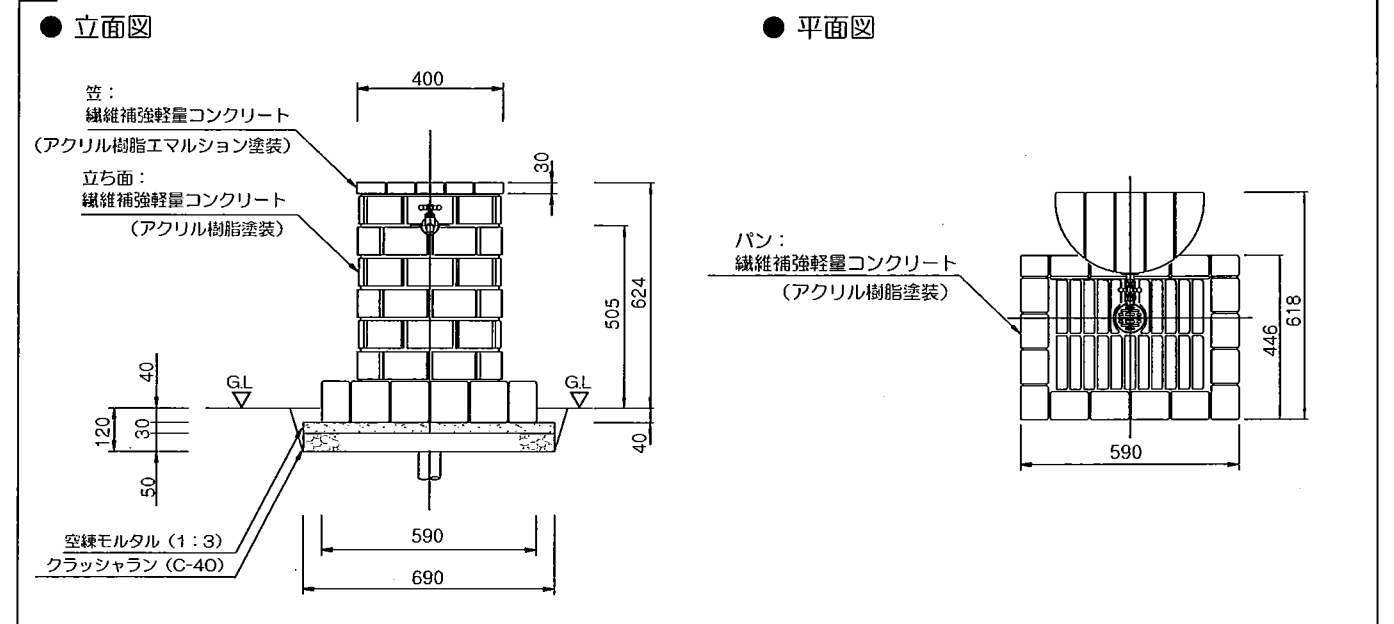
水栓(蛇口)
呼び径：13

組立に必要な工具

モンキーレンチ	弾性系接着剤

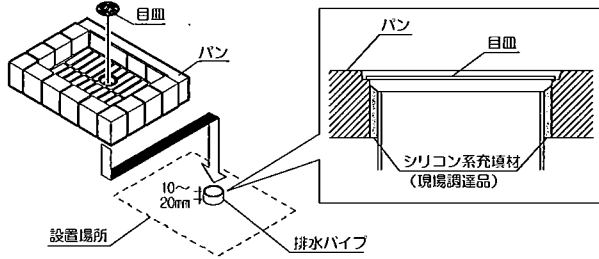
組立手順

1 据えつけ図

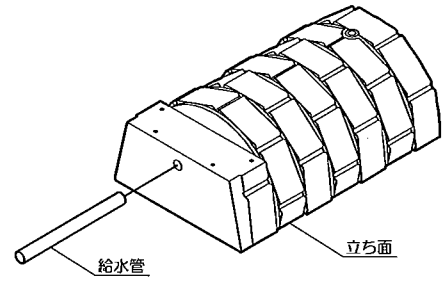


組立の手順 (つづき)

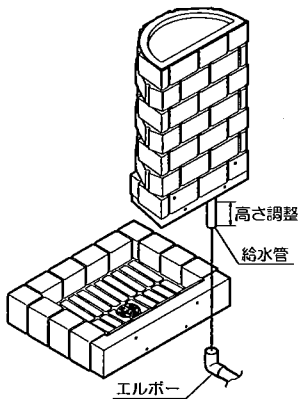
- 2** ① 所定の寸法で床掘りを行いません。
 ② パンの排水口を排水パイプが合うように地面に置きます。
 △大きな石を取り除き、平らにならしてください。
 ③ パンと排水パイプの隙間をシリコン系充填材（現場調達品）でコーキングします。
 ④ 排水口に目皿を取り付けます。



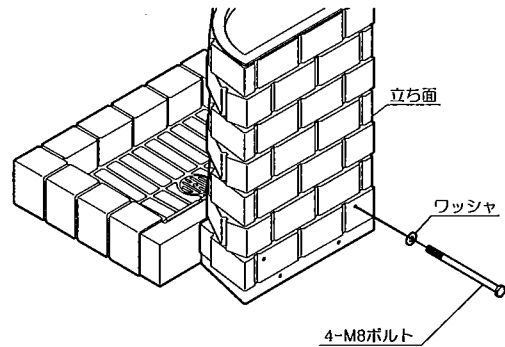
- 3** 立ち面に給水管を接着剤（現場調達品）にて接続します。



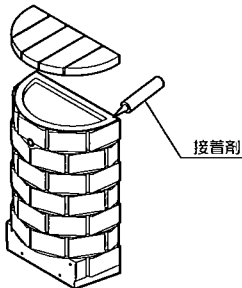
- 4** 給水管の高さを調整して、エルボーに給水管を接着剤（現場調達品）にて接続します。



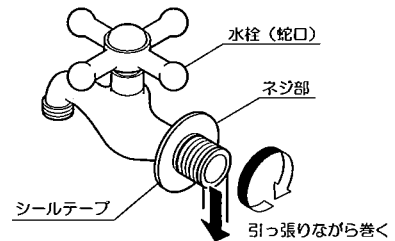
- 5** 立ち面とパンをモンキーレンチを使用して、付属のボルトで固定します。
 △ボルトの締めすぎにご注意ください。



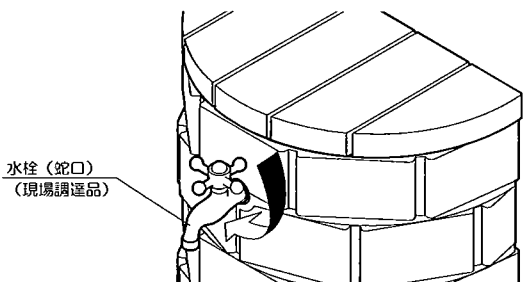
- 6** 笠と立ち面を弾性接着剤にて固定します。



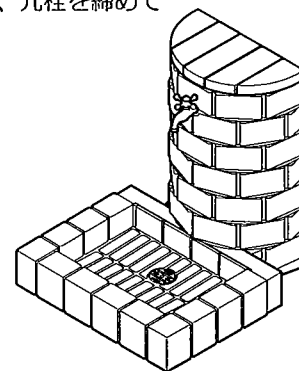
- 7** 水もれ防止の為、蛇口のネジ部にシールテープを巻きます。
 △ネジ手前から奥に向かって、5~6周時計回りに巻いてください。



- 8** ハンドルが上部になる位置で止まるよう、蛇口をねじ込みます。
 △締めすぎたと感じて戻しますと、水漏れの原因になります。その場合、一度取り外し、シールテープを巻きなおしてください。



- 9** 元栓をゆるめ、水漏れなどがいないか確認してください。
 △長期間使用しない時は、元栓を締めてください。



● 製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。